

平成26年 第20回

川西市教育委員会（臨時会）会議録

川西市教育委員会

会議日程・付議事件	1
出席委員	2
説明のため出席を求めた者	3
会議録作成者	3
審議結果	4
会議の顛末（速記録）	5 ~ 12

会議日程・付議事件

会議日時 平成26年12月1日(木) 午後6時30分

場 所 川西市役所 3階 委員室

日程 番号	議案 番号	付 議 事 件	備考
1		会議録署名委員の選任	
2		前回会議録の承認	
3	選挙第3号	川西市教育委員会委員長職務代行者の選挙について	
4	議案第21号	川西市中学校給食推進基本方針(案)の作成について	

出席委員

委員 長 服 部 保

委員 長 加 藤 隆一郎
職務代行者

委 員 磯 部 裕 子

委 員 鈴 木 温 美

教 育 長 牛 尾 巧

説明のため出席を求めた者

教 総 学 教 学	育 務 校 育	振 調 教 総 務	興 整 育 務 課	部 室 室 課	長 長 長 長	石 森 上 藪 中	田 下 中 内 西	宣 敏 寿	剛 輝 昭 子 哲
-----------------------	------------------	-----------------------	-----------------------	------------------	------------------	-----------------------	-----------------------	-------------	-----------------------

会議録作成者

教 育 総 務 課 主 査	岸 本 匡 史
---------------------------------	------------------

議案等審議結果

議案 番号	議 案 名	提 出 年月日	議 決 年月日	議 決 結 果
選挙 3	川西市教育委員会委員長職務代行者の選挙について	26.12.1	26.12.1	選 任
議案 21	川西市中学校給食推進基本方針(案)の作成について	26.12.1	26.12.1	可 決

[開会 午後 6 時 3 0 分]

服部委員長 それでは、只今より、平成 2 6 年第 2 0 回川西市教育委員会（臨時会）を開会いたします。

服部委員長 議事に先立ちまして、牛尾教育長から新教育委員のご紹介をおねがいたします。

牛尾教育長 それでは、平成 2 6 年 1 1 月 3 0 日付で、新たに教育委員に任命されました鈴木温美委員をご紹介させていただきたいと思ひます。

鈴木委員は、昭和 5 3 年に大阪教育大学教育学部をご卒業後、大阪市立銅座幼稚園に教諭としてお勤めになりました。その後、川西市立幼稚園 P T A 連絡協議会会長、川西市青少年補導委員会緑台地区理事、兵庫県立川西緑台高等学校 P T A 会長を務められ、現在は、川西市立陽明小学校評議員、川西市学校支援地域本部コーディネーターを務められております。

服部委員長 それでは、鈴木委員から一言ご挨拶をいただきたいと思ひます。

鈴木委員 ただいまご紹介いただきました鈴木温美と申します。よろしくおねがいたします。お話を頂戴して、パタパタとこのような席に混ぜていただくことになりまして、準備も不十分でございます。どうぞよろしくお導きくださいますようお願いいたします。

服部委員長 ありがとうございます。

服部委員長 それでは、「本日の委員の出欠」をご報告いたします。本日は、全員出席でございます。なお、「事務局職員の出欠」につきましては、事務局からご報告をお願いいたします。

教育総務課長（藪内） 本日の「事務局職員の出欠」について、ご報告申し上げます。本日は、教育振興部長、総務調整室長、学校教育室長、学務課長並びに私、教育総務課長の 5 名でございます。どうぞよろしくおねがいたします。

服部委員長 次に、本日の「議事日程」につきましては、配付しております議事日程表のとおりであります。

服部委員長 これより日程に入ります。日程第 1 「会議録署名委員の選任」を行いま

す。委員長において、加藤委員、鈴木委員を指名いたします。よろしくお願いいいたします。

服部委員長

では次に、日程第2「前回会議録の承認」でございますが、前回の教育委員会は去る11月20日に開催されたところであり、現在、その会議録を調整中でございます。

従いまして、第19回定例会の会議録につきましては、12月18日に開催予定の定例会においてご承認いただきたいと思いますのですが、ご異議はございませんか。

(「異議なし」の声)

服部委員長

ご異議がございませんので、第19回定例会の会議録につきましては、次回の定例会においてご承認いただくことに決しました。

服部委員長

では次に、日程第3、選挙第3号「川西市教育委員会委員長職務代行者の選挙について」であります。

本選挙は、前委員長職務代行者である尾市雅子氏が平成26年11月29日で任期満了により退任されたことに伴い、改めて委員長職務代行者を選任しようとするものであります。

選任につきましては、川西市教育委員会基本規則第5条第1項の規定により選挙を行うこととなりますが、同条第3項の規定により、無記名投票に替えて指名推選により行いたいと思いますので、これについてお諮りいたします。

委員長職務代行者の選任について、指名推選の方法を用いることに、ご異議はございませんか。

(「異議なし」の声)

服部委員長

ご異議なしと認めます。よって、委員長職務代行者の選任は指名推選により行うことといたします。

では、委員長職務代行者を指名する委員について、ご意見はございませんか。

牛尾教育長

服部委員長に指名していただきたいと思います。

服部委員長 只今、私を委員長職務代行者の指名者にするのご意見がございましたので、これにつきましてお諮りいたします。

服部委員長 私、服部保を委員長職務代行者の指名者とすることに、ご異議はございませんか。

(「異議なし」の声)

服部委員長 ご異議なしと認めます。よって、私、服部保を委員長職務代行者の指名者といたします。

服部委員長 それでは、指名いたします。
加藤隆一郎委員を委員長職務代行者に指名したいと思います。

服部委員長 それではお諮りいたします。加藤隆一郎委員を委員長職務代行者とすることに、ご異議はございませんか。

(「異議なし」の声)

服部委員長 ご異議なしと認めます。選挙第3号について、加藤隆一郎委員が川西市教育委員会委員長職務代行者として選任されました。
それでは、加藤委員から、ご挨拶をいただきます。

加藤委員 謹んでご指名をお受けいたします。任期に限りもございますが、委員の皆様のお力を借りながら、また、事務局を助けながら、最後まで100%の力で全うしたいと思います。よろしく申し上げます。

服部委員長 ありがとうございました。

服部委員長 では次に、日程第4、議案第21号「川西市中学校給食推進基本方針(案)の作成について」であります。事務局からご説明をお願いいたします。

学務課長 (中西) 議案第21号「川西市中学校給食推進基本方針(案)の作成について」ご説明申しあげます。

恐れ入りますが、議案書の1ページをお開きください。

本案は、川西市中学校給食推進基本方針(案)の作成について、川西市

教育委員会事務処理規則第10条第1号の規定により、議決をお願いしようとするものでございます。

提案理由といたしましては、本市におけるこれからの中学校給食のあり方について、パブリックコメントを実施し、広く意見を聴き、基本方針を策定するために、基本方針(案)を別紙のとおり作成する必要があるためでございます。

基本方針(案)の作成にあたり、平成25年度から「中学校給食検討会議」の開催をはじめ、児童・生徒・保護者を対象にしたアンケート調査などを実施し、それらの結果等に関しまして教育委員の皆さまに資料を配付し、ご意見をいただいていたところでございます。

別添の資料をご覧ください。

表紙をめくっていただきますと、目次がございます。ここで全体の構成を説明させていただきます。

5部構成となっており、第1章が「基本方針の性格・位置付け」、第2章が「現状と課題」、第3章が「基本的な考え方」、第4章が「基本方針の方策」、最後、第5章が「資料編」でございます。

それでは、基本方針のポイントとなる第3章及び4章について説明させていただきます。

8ページをお開きください。

「基本方針の考え方」でございますが、現在、小学校で様々な工夫を重ねて実施しております給食の取り組みを、中学校給食の実施にあたりましても基本にしたいと考えております。5つの柱がございまして、1点目が「安全・安心でおいしい給食の提供」、2点目が「食育の推進」、3点目が「地産地消の推進」、4点目が「家庭や地域との連携・交流の促進」、5点目が「学校給食会計の円滑な運営と透明性の確保」でございます。これら5つの柱につきましては、それぞれが相互に深く関係し、川西市の将来を担う子どもたちが望ましい食習慣を形成し、自ら健康を管理・改善していく力の醸成につながるものと考えております。

次に9ページをご覧ください。

「基本方針の方策」ということで、具体的な取り組みを4点あげております。

1点目が「全員喫食の完全給食の実施」でございます。同じ献立を同じ環境で食べることで、子どもたちが「食」の大切さや楽しみを実感するとともに、家庭や地域との連携も進むなど、さらなる食育の推進につながるものと考えております。

2点目が「実施方法は自校調理方式を基本に実施すること」ございま

す。検討会議での意見やアンケート調査結果等から、現在、小学校で実施している自校調理方式で、和食を柱に手づくりこだわった給食の取り組みを高く評価いただいたものと受け止めております。また、「温かいものは温かく、冷たいものは冷たく」といった適温での給食提供に加え、作り手と食べる側のコミュニケーションがとりやすいことなどもメリットとしてあがっております。

一方で、10ページの冒頭から記載のとおり、調理室の建設場所の確保が困難な中学校があること、また、実施方法は実施時期や費用と大きく関係することから、自校調理方式以外の進め方についても、メリット・デメリットを総合的に勘案しながら、取り組みを進めたいと考えております。

3点目が「教育活動に与える影響についての検証」、4点目が「学校給食導入に関する組織の設置」でございまして、いずれも円滑な導入に向けてしっかりと課題を整理し、進めていきたいと考えております。

以上が基本方針の概要でございます。

なお、基本方針策定に向けたスケジュールでございますが、12月22日から1か月間、パブリックコメントを実施し、広く意見をいただいたうえで、今年度中に策定したいと考えております。また、基本方針の策定後は、予算に関する協議などについて、市長部局と調整を図りながら取り組みを進めていきたいと考えております。

以上、ご審議賜りますよう、よろしくお願いいたします。

服部委員長

説明は終わりました。質疑・ご意見等はございませんか。

服部委員長

地産地消の推進ということですが、割合や金額の目処といったものはあるのでしょうか。

学務課長
(中西)

地産地消の割合を毎日数値で確認しているということはありません。基本的にはできるだけ近くで採れた農産物を使用するというスタンスでございます。ご存じのように川西市では農産物がたくさん取れるという状況ではございませんので、できるだけ近くということで、兵庫県の東の端に位置しておりますので、大阪府の箕面市や京都府の亀岡市なども含めて、できるだけ近い所だと考えております。地域の農業との連携も深めていこうと考えておまして、学校の近くの農家と協力しまして、一部ではございますが、子どもたちが農作物を収穫しまして、それが翌日の給食に出るという取り組みも進めております。そのあたりを今後は広げていきたいと考えております。

加藤委員 地産地消といっても現実問題を言えばそれだけの量を常に確保することが不可能な環境にあるわけなので、考え方に書いてあるように、進めていく上で地産地消を常に頭において進めていきたいということですね。

学務課長
(中西) ご指摘のとおりでございまして、農産物の生産量もそうですし、給食費が1食220円という制約があること、全校で統一献立をしているということもありまして、なかなか川西産の野菜だけではということございませぬ。基本的には地産地消を進めるというスタンスで取り組んでいきたいと考えています。

磯部委員 8ページの3(1)安全・安心でおいしい給食の提供ののアレルギー対応マニュアルに基づく対応のところですが、給食を作る側からの対策というのはもちろんなのですが、中学校給食ということでは、自分で選んで、自分の体に合う、安全な食べ物を選択していけるという力を育ていけるような働きかけを学校側や栄養教諭からの指導もあわせて考えていっていただければと思います。

学務課長
(中西) ご指摘のとおりで、小学校におきましても学年によりますが、自分で判断できる力の育成に取り組んでおりますので、中学校では重点的に進めていきたいと考えています。

磯部委員 10ページの(3)教育活動に与える影響についての検証のところですが、今までお弁当を食べていた時間に、配膳して、食べて、片づけてということが必要になり、かなりお昼の時間がタイトになるのではないかとということが考えられています。そこで、この検証というのは、始める前に近隣市町村の様子を検証するのか、始まってからなのか。どの段階で検証するのでしょうか。

学務課長
(中西) アンケート調査の方でも子どもたちの心配することとして、昼休みについて、友達とコミュニケーションをとる時間、ゆっくりとリラックスする時間が無くなるのではないかとということが課題としてあがってございました。検証につきましては、導入前にこういった時間設定をするのかという検証も行っていきますし、導入後もその運用がどうであったのかという検証も継続的に行っていきたいと考えています。

- 加藤委員 今磯部委員がおっしゃったような懸念がデメリットとしてありますが、やってみなければわからないということがある。だから、やってみて、やりながら考えようということでもいいですか。
- 学務課長
(中西) 10ページの3段落目くらいですが、円滑な実施・運営につなげるために、一斉に全校で実施するのではなく、例えばモデル校で先行的に実施するという方法も含めて課題整理と検証を進めていきたいと考えています。
- 服部委員長 給食のメニューはそれぞれの学校でバラバラですか。
- 学務課長
(中西) 現在、小学校の給食におきましては全校統一のメニューでございます。アレルギー対応がございますので、基本的には統一のメニューでございます。
- 服部委員長 統一のメニューでないと地産地消なんてできないですよ。各学校でバラバラでは。地産地消に踏み込むのであれば、ある程度計画性がないと、契約栽培のような形でないとできないのではないですか。
- 学務課長
(中西) 例えば、全校バラバラの献立の方が使う量が限られますので、用意しやすいという面もございますし、一方で、コストがかかるという面もございます。一概には言えないところではございます。川西市では中学校も統一献立でやっていきたいと考えておりますので、統一献立の中で、できるだけ地産地消を進めていくことを考えていきたいと思っております。
- 加藤委員 食材調達能力やコスト計算に関して、そこまで各学校別々ではできないのではないですか。
- 服部委員長 小さい学校なら、近隣の農家からということはあるでしょうが、誰が調達して、コスト計算してと考えるとできないですよ。全体ということで、契約栽培のような形に持っていかなければ地産地消はできないと思います。ふるさと川西というなら徹底的に川西市内のものを購入するということに踏み込んでほしいと思います。そうすればもっとふるさと川西というものがでてくるのではないかと思います。
- 加藤委員 全校分の量を確保しないといけないですからね。何かのプランで、年に一回くらいは地産地消に限ったものをスポット的にするというのも手

かもしれませんね。

服部委員長 全面的に、毎日ではできないでしょうけども、この分だけは契約栽培するということも先々では考えていただければと思います。

服部委員長 それでは、お諮りいたします。議案第21号につきまして、これを可決することにご異議はございませんか。

(「異議なし」の声)

服部委員長 ご異議なしと認めます。よって、議案第21号につきましては、可決されました。

服部委員長 以上で本日の議事はすべて終わりました。
これをもちまして、第20回川西市教育委員会(臨時会)を閉会いたします。お疲れ様でした。

[閉会 午後6時51分]

以上会議の事項を記録し、相違ないことを認めたので、ここに署名いたします。

平成26年12月18日

署名委員 加藤 隆一郎 ⑩

鈴木 温美 ⑩